

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	南大谷子どもクラブ		
施設概要	【所在地】町田市南大谷264 【開設年月】2000年 【開館日時】月曜日～土曜日/10時～18時 【建物面積】延床面積360.00㎡ 【建物構造】鉄筋コンクリート造9階(1階部分) 【施設内容】多目的ホール、集会室、キッチンコーナー、乳幼児コーナー		
設置目的	楽しい遊びと子どもの文化創造の場を提供し、児童の健全な育成を支援するため		
設置根拠法令・条例	児童福祉法、町田市子どもセンター条例		
所管部課	子ども生活部児童青少年課	問合せ先	042-724-4097
施設ホームページURL	http://www.korokorojidoukan.com/		

(2)指定管理者

指定管理者名	特定非営利活動法人 子育て・子育て支援タグポート	法人番号	6012305001229
指定管理者所在地	町田市玉川学園2-3-37		
指定期間	2018年4月1日～2023年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)子どもクラブの事業の実施に関する業務・・・遊びの提供および子育て支援事業等 (2)子どもクラブの使用の承認に関する業務・・・施設の貸し出し等 (3)子どもクラブの施設および設備の維持管理に関する業務・・・点検、修繕等 (4)その他市長が指定した業務		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 併用 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
地域への貢献(相互支援と広がり)	毎年度	地域の学校、町内会等、関係機関と常に情報交換を行うことで子ども達を地域で見守る協力体制の構築に努めた。また、緊急時、子どもや高齢者を守る対策として自治会と一緒に公衆電話講習会も行った。
多種多様な事業(子育て支援と子育て支援)の展開	毎年度	事業の実施にあたっては、東京オリンピック開催の年であることからリレートーチやオリンピック競技を取り入れたイベントを行った。乳幼児保護者からの要望を取り入れ、育児講座や栄養相談も実施回数を増やした。
こどもシェフ養成講座	2019年度	2019年度達成

3. 昨年度の課題

内容	・地域の要望を踏まえたイベントの拡充 ・来館者数の増加
----	--------------------------------

4. 総合評価及び所見

総合評価	<b>A</b> 【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	・選定時の提案内容について、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった事業もあったが、感染予防に努めつつ積極的な取り組みを行っていた。 ・昨年度の課題について、地域の要望を踏まえた新たな事業を実施しており、地域のニーズに応えた運営を行っていた。「来館者数」は要求水準を達成できなかったが、上記取り組みや新たな周知活動の実施等により増加に転じた。 ・サービスの質について、「利用者満足度」と「事業参加率」は高い水準を維持しており、質の高いサービスを提供していたと評価できる。 ・業務履行状況及び財務・収支状況について、要求水準を達成した。 以上を勘案し総合評価をAとした。
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	①乳幼児保護者からの要望を受けて、「どうぞのひろば」というリサイクルひろばを設けて、とても好評だった。また、地域の方を講師に招いて実施する育児講座や栄養相談についても2020年度と比較し実施回数を3回増やした。 ②成瀬地区からの要望を受けて、成瀬コミュニティセンターにて当施設初となる出張事業を行った。2022年度以降は月1回を目処に実施を継続していく。 ③オリンピック競技を模したイベントを複数実施した。特に小学生に好評で来館者数の増加に繋がった。 ④来館者数をコロナ禍前の水準に近づけるべく、近隣の公園にて周知活動を実施した。これまで当施設を利用したことがない方々への情報発信により、来館者数を増加させることができた。 ⑤感染症の動向を踏まえ、適宜、入館時の検温、館内消毒等の感染症対策を実施し、安心安全な居場所の提供に努めた。 ⑥コロナ禍により、当初計画していた近隣の高齢者施設とのコラボイベントが中止となった。2022年度には感染症の状況に応じて事業手法を工夫することで実現を目指したい。

## 【評価対象年度 2021年度】

### 5. サービスの質に関する評価

#### 【利用者アンケート調査】

調査概要	<b>【調査期間】</b> 2022年1月10日～2月28日 <b>【配布枚数】</b> (小学生～18歳)100枚、(保護者)100枚 <b>【回収枚数】</b> (小学生～18歳)100枚、(保護者)100枚 <b>【回収率】</b> (小学生～18歳)100%、(保護者)100% <b>【調査方法】</b> 調査票手渡し回収、回収箱への投函
------	--

指標1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度	A:90%以上 B:75%以上90%未満 C:75%未満 ※小学生～18歳用設問2①、保護者用設問2②に対して、満足、やや満足と回答した人の割合	90%	99.0%	A	
指定期間内における実績(単位:%)					
年度	2018	2019	2020	2021	2022
目標値	90	90	90	90	90
実績値	91.0	98.0	96.4	99.0	

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
来館者数	A:24,000人以上 B:20,000人以上23,999人以下 C:19,999人以下	22,000人	17,590人	C	
指定期間内における実績(単位:人)					
年度	2018	2019	2020	2021	2022
目標値	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
実績値	20,165	18,652	12,649	17,590	

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
事業参加率	定員を設定した事業の参加率の平均 A:90%以上 B:60%以上～90%未満 C:60%未満	80%	101.6%	A	
指定期間内における実績(単位:%)					
年度	2018	2019	2020	2021	2022
目標値	80	80	80	80	80
実績値	104.0	103.0	104.0	101.6	

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	「利用者満足度(全体満足度)」及び「事業参加率」は目標値を達成し、非常に高い水準を維持している。 「来館者数」は、大幅に増加した。新型コロナウイルス感染症の影響により開館日数が当初の予定から8日減少したこと、通常時には数百人の来館が見込まれる夏祭りやクリスマス等の大規模イベントの中止や月2回の実施を予定していた飲食を伴うイベントの中止等がなければ、要求水準を達成できたと見込まれる。 以上を勘案し総合評価をAとした。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

【評価対象年度 2021年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	利用者への平等な取扱い	利用者層に応じた事業の提供	毎月のお便りや実績報告書にて、利用者層に応じた事業を提供していることを確認した。	適
	施設情報等の発信	毎月のお便りやホームページ等での施設情報の発信	毎月のお便り及びホームページにて適宜情報を発信していた。	適
施設の運営方針・管理方針	運営方針・年間計画に基づく事業の実施	事業計画に基づく事業の実施	事業計画書及び実績報告書にて、計画に基づき事業を実施していることを確認した。	適
	市への報告書類の提出	仕様書に定める期間内の提出	仕様書に定まる期間内に各種報告書類を提出していた。	適
	施設の点検・保全	業務仕様書に定める頻度での点検実施	点検結果報告書にて、日々の点検、施設の保守点検を適切に実施していることを確認した。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報保護体制	体制どおりの取扱い	実地調査にて、登録票等の個人情報に関する書類を施錠管理していることを確認した。	適
	情報公開体制	体制どおりの取扱い	実地調査にて、必要書類を適切に管理し、請求に備えていることを確認した。	適
要望対応	要望対応体制の整備	要望対応体制の構築	法人の苦情対応フロー及びマニュアルにて、適切な対応ルールを定めていることを確認した。	適
	要望の受付体制	意見箱の設置	実地調査にて、意見箱の設置を確認した。	適
危機管理	緊急時・災害時に備えた体制の整備	体制の整備、仕様書に定める保険への加入	法人の緊急対応マニュアルにて、対応方を整備していることを確認した。 保険証書にて、仕様書に定める保険への加入を確認した。	適
	子どもの病気や事故に対する備え	病気や事故に対する対応手順の整備	法人の緊急対応マニュアルにて、適切な対応手順を整備していることを確認した。	適
人的安定性	職員の適切な配置	仕様書に基づく職員配置基準を満たした配置・防火管理者の配置	月次報告書にて、職員配置基準を満たしていることを確認した。 修了証にて、防火管理者の配置を確認した。	適
	職員研修の実施	職員全員の研修の受講	研修受講一覧表にて、職員全員が研修を受講していることを確認した。	適
管理経費の縮減	物品の管理	異動時の報告及びたな卸の実施	物品台帳にて、異動時の報告及びたな卸しを適切に実施していることを確認した。	適
	管理運営経費の縮減	経費の削減又は取組み	実績報告書にて、グリーンカーテンやおもちゃ病院の開催等の取組みを確認した。	適
地域貢献	地元団体との連携	地元団体との積極的な連携	実績報告書にて、地元団体、自治会、ネットワーク連絡会等と連携を図っていることを確認した。	適
	市民雇用	町田市民の雇用	職員調査にて、市民雇用率が100%であることを確認した。	適

【評価対象年度 2021年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリングその他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2021年11月24日に、同法人が管理する玉川学園子どもクラブこころ児童館でモニタリングを実施し、全ての確認事項で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2021年11月24日に、同法人が管理する玉川学園子どもクラブこころ児童館でモニタリングを実施し、全ての確認事項で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理業務の履行状況は全ての確認事項が「適」であった。 会計・経理モニタリング、労働条件モニタリングはいずれも全ての確認事項が「適」であった。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

項目	年度	2018		2019		2020		2021		2022	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	20,127	20,127	20,220	20,219	20,489	20,489	20,696	20,702	20,822	
	利用料金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	雑収入	0	133	0	125	0	25	0	35	0	
	寄付等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	20,127	20,260	20,220	20,344	20,489	20,514	20,696	20,737	20,822	0
支出	人件費	14,196	14,665	14,263	14,910	14,532	15,491	14,739	16,264	14,865	
	管理費	574	455	586	482	586	518	586	408	586	
	運営費	716	698	730	759	730	476	730	432	730	
	精算する経費	3,460	3,474	3,460	3,468	3,460	3,461	3,460	3,467	3,460	
	間接経費	1,181	126	1,181	124	1,181	113	1,181	110	1,181	
計	20,127	19,418	20,220	19,743	20,489	20,059	20,696	20,681	20,822	0	
総計(収入-支出)		0	842	0	601	0	455	0	56	0	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2018	2019	2020	2021	2022
経常利益率	6.4	8.7	11.6	9.3	
負債比率	45.6	31.7	33.1	22.2	

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	予算の範囲内で概ね適切な執行を確認した。 経常利益率及び負債比率についても、適正な水準にあり、今後も安定した施設運営が可能であると考えます。